

神戸・画人 24

藤田 清照



ふじた きよてる
1931 / 神戸に生まれる 1952 / 京都美術
専門学校（芸入）洋画科卒、1974 / 1976
/ 大阪、東京で個展 1977 / 第20回安井賞展
出品 1979 / 1980 / 第22回、第23回安井賞
展出品 1978 / 1980 / 毎年トルコ共和国
イスタンブルタクシムサナトギャラリーにて
個展、1978、1980 / 金山賞展出品、大阪、
東京にて個展多数開催、無所属

明けても暮れても

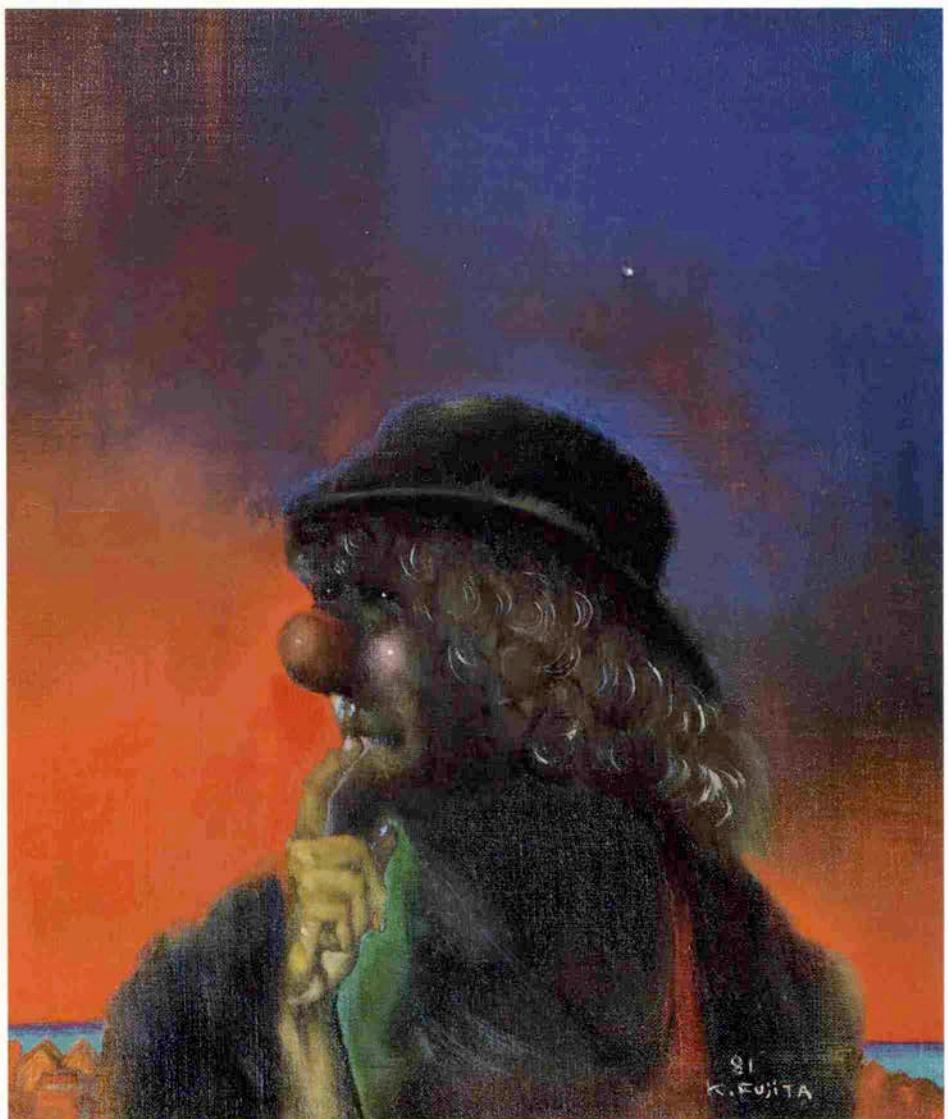
明けても暮れてもイスタンブールでは、大人気もなく、人に笑われるかも知れないが、ここ七、八年はイスタンブールと神戸の往復が続いています。トルコはアラブではあります、アラブの諺にある

“犬が吠えても、キヤラパンは行く”
の類です。

春よし、夏よし、秋もよし、そして冬に至つてはその詩情いや増す思いがします。雨に泣き、風に唄えばもういうことはありません。その割に私の絵にはイスタンブールが特に出ている訳ではありません。吹き溜まりに追い込まれた老人や旅人の姿ばかりです。

今のところ、何が起つても不思議ではないのが西アジアの地方です。しかしこんな所が、むしろ私には“生きる”厳肅さと物描きの心を教えてくれるようです。12月14日から31日までのイスタンブールの個展が終り次第、ヨルダンのアンマンへ来年の個展開催の打合せに行く予定です。再びアラブの諺から、

“足をすべらすことは、舌をすべらすよりも安全です”



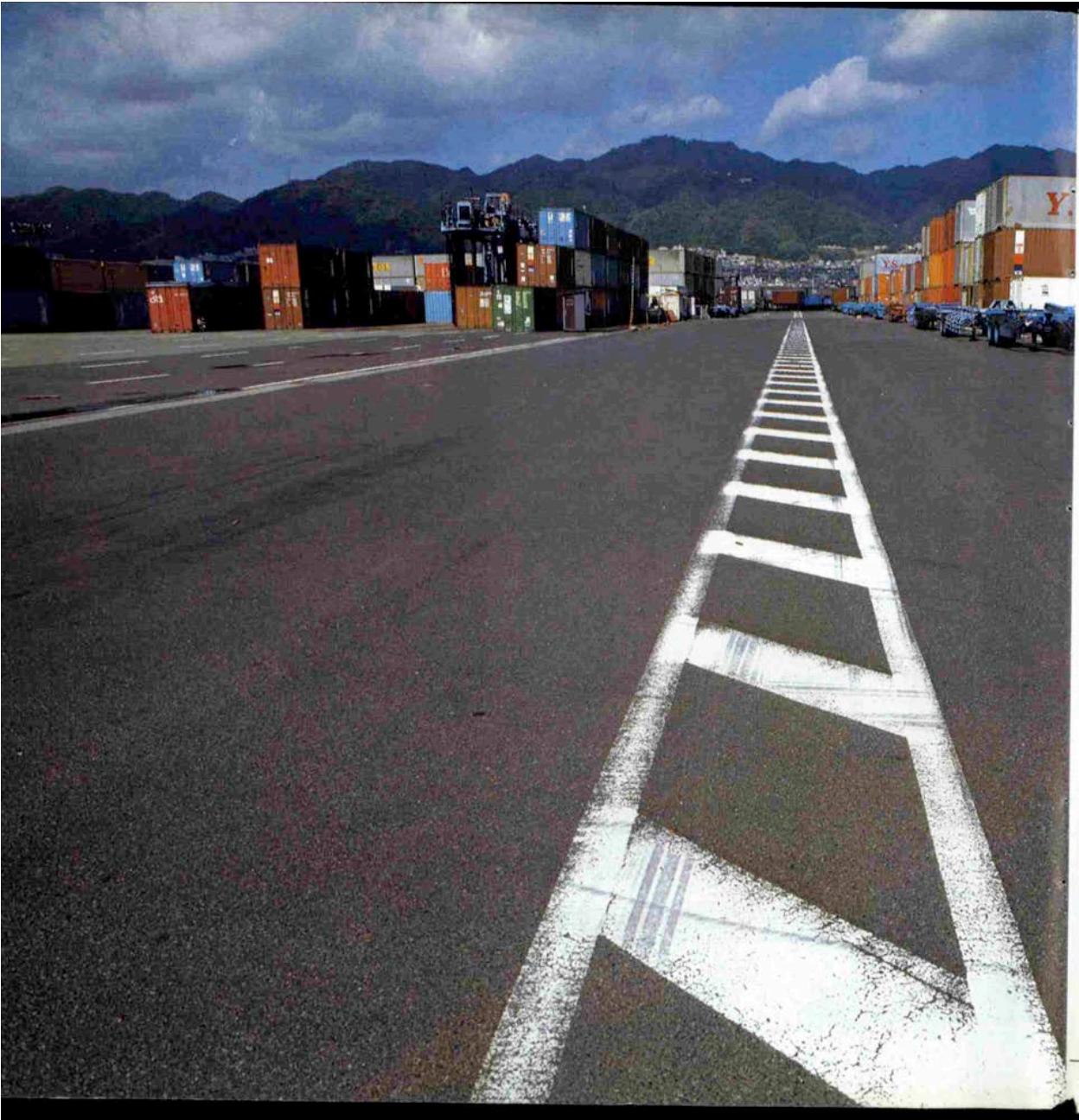
黒い帽子のピエロ
F8号

神戸の風色

KOBE ● FUSHOKU

堀内 初太郎 N.O. 24





忘食

ア過



Elegant Christmas

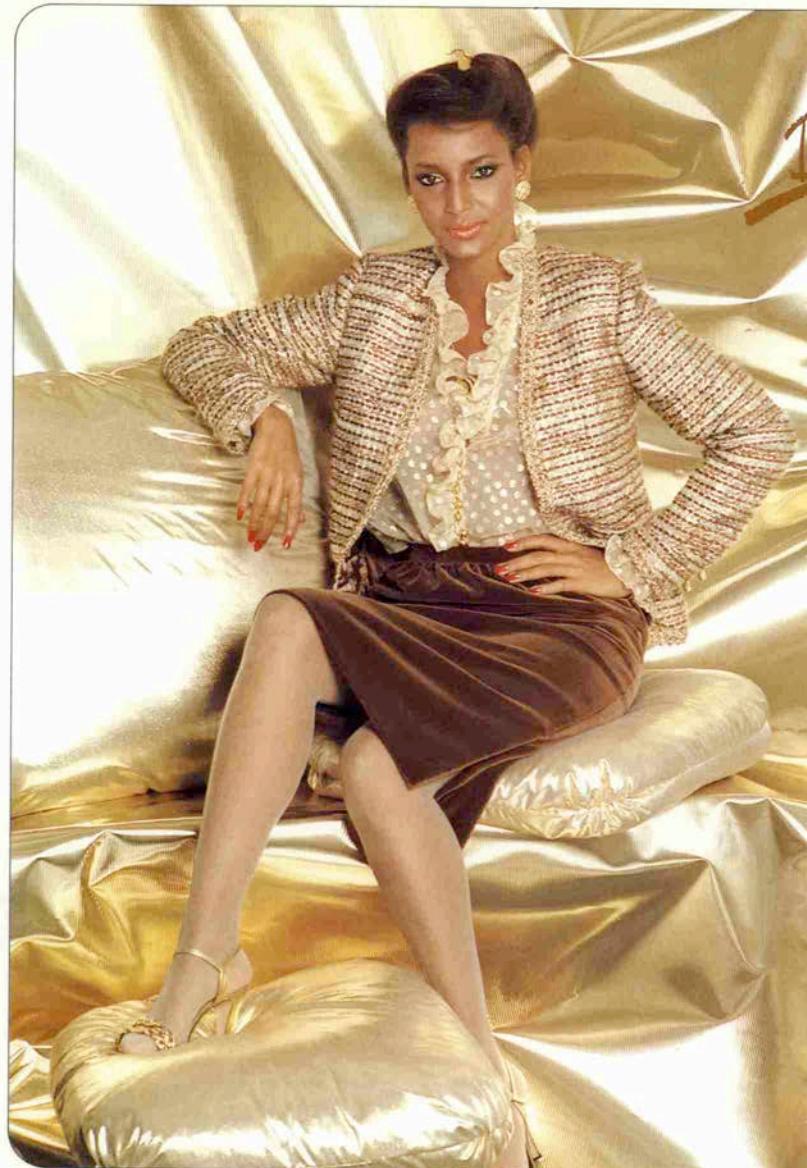
自由に個性的に生きる女性たちに
ひときわ美しい輝きをそえる毛皮。
それは、今日のライフスタイルに
本物だけがもつ魅力と
しなやかな感性を加えて
灰色の季節の街を鮮やかに彩ります。

真珠・貴金属・毛皮・輸入婦人服

ムラタ

さんちかレディースタウン
神戸市中央区三宮町1丁目10番1号
☎(078)391-3886

本社
神戸市中央区元町通6丁目7番8号 明邦ビル
☎(078)341-8041代



*Brilliant
Night*

パーティや会合の多い季節です。
自分らしさを大切に、個性が光る
ファッショの演出を——。



クチュール&ブティック
ワインザー
山田易絃子

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目
さんプラザ2F TEL(078) 331-7952



Pearl City Kobe

左のメモリアル・モニュメントの写真は、「真珠の街・神戸」をイメージ化したパールシティーコウベのシンボルマークを、リデザインして木下真珠が製作したものです。ポートビア'81にも、パールシティーコウベのPRとしてファッションライブシアターに出演しました。

12/8 OPEN

異人館の街に、真珠の輝きひとつぶ。

純粹で偽りのない輝き。

それは永遠の真実を見守るかのような光。

真珠はあなたを神秘のペールで包み込み、思わぬ魅力を醸し出す。

ひとつぶの真珠が、あなたを………変えるかも知れない。

● Order Salon

最高級の品質とデザインにより、あなたの個性をさらに磨きあげたいと願っています。

● Reform

一連のネックレスを二連にしたりブレスレットにしたりして、あなたの手持ちの真珠にもう一度輝きを与えてみませんか。

● Show Corner

外国から直輸入の新作デザイン品、ジュエリーデザイナーによる個展なども催します。どうぞ新しい感覚を目でとらえてください。



Pearl Salon
KINOSHITA PEARL

〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)

本社 TEL(078)221-0487-7870

オーダーサロン TEL(078)221-3170



良いものとの 出逢い

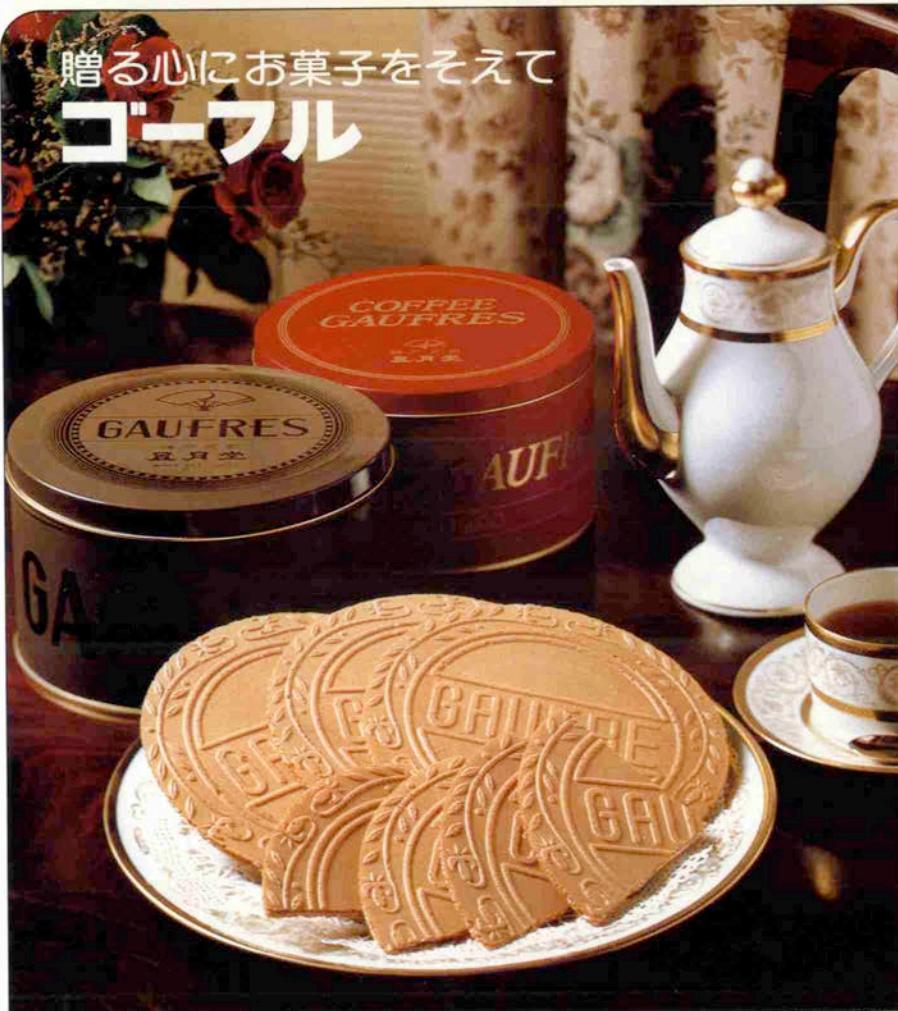


少公女の気分で——
年が明けるとご主人の赴任地
アメリカへ渡る池田朱美さん
に着ていただいたのは、ベッ
チンのくるみ鉛とトリミング
がフォーマルな一重仕立ての
オーバーコートです。
(フランス製 ¥195,000)

 *ladies
watanaabe*

中央区三宮町1丁目(センター街)ニューセンタービル1F
TEL 078-331-1650 10:30AM~7:00PM

贈る心にお菓子をそえて
ゴーフル



お歳暮に
ゴーフルセット



シクラメン ￥2,000

ゴーフル
ハピヨットデュオレ



ガーベラ ￥3,500

ゴーフル
デセールショアジ
ハピヨットデュオレ



キクB ￥5,000

ゴーフル
マロングラッセ



神戸夙月堂

ゴーフル

本社・神戸市中央区元町通3丁目3-10 ☎ (078) 321-5555

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帳です

12号目次 1981・NO・248

表紙／小磯良平
セカンドカバー／僕の見た神戸（36）／西村 功
神戸っ子（8）／加藤喜代子／谷川浩司
ある集い／神戸女学院高等学部ハンドベル

神戸っ子（36）／西村 功
神戸の風景（24）／藤田清照
神戸の風景（24）／堀内初太郎

隨想／田靡新／木村憲吾／中西勝
連載エッセイ／私のひろいもの（34）／竹中 郁
連載エッセイ／折々の神戸（8）／多田智満子／絵・石阪春生
トランベット片／ラジール一人歩き（6）／近雅夫
対地域／文化論（その28）／外米語が語る神戸の文化／小林信次郎

奈良談／海のシルクロード／陶磁の世界
三杉隆敏

カイキャンタビュードイツ／ユーヨーとして神戸／植松奎一
デザイナー／国際都市の振興を
インペーネ／木村航也／山田芳信／原 康夫

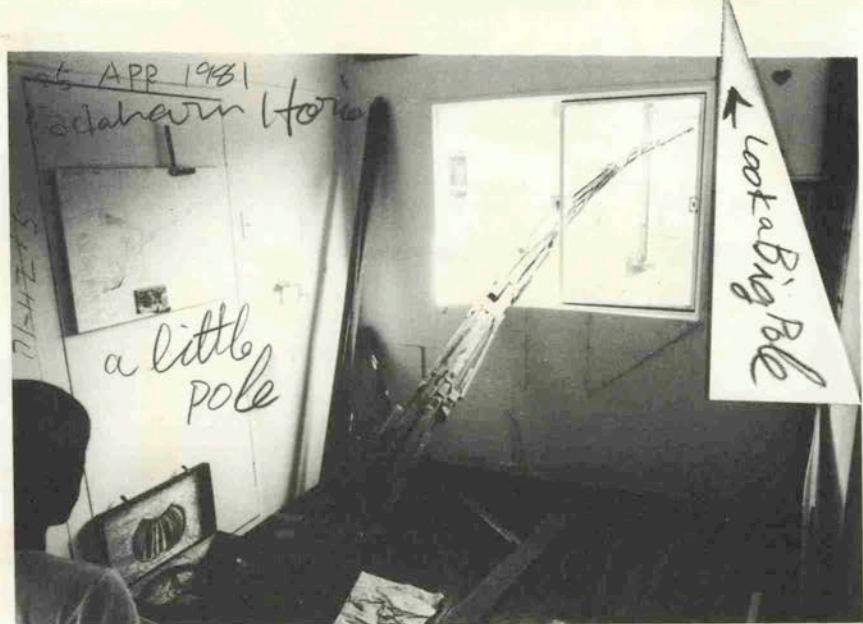
松原信義／木村航也／山田芳信／原 康夫

兵庫県議会／神戸に空港をどう積極的に取り組む神戸J.C
座談会／西村亮／藤田義彦／安田丑信／川口政一

松原信義／石丸謙太郎／小糸英保／川口政一
奈良談／伊丹威／光／行田よしお

光市神戸にはジャズがよく似合う
久光／行田よしお

松原信義／石丸謙太郎／小糸英保／川口政一
座談会／西村亮／藤田義彦／安田丑信／川口政一
奈良談／伊丹威／光／行田よしお



高級奈良漬

甲南漬



甲南漬は酒どころ灘の特産品。香味ゆたかな灘の酒、その酒粕をふんだんに使い、更に自家吟醸の白菱味醡粕で味を整え伝統の技術で長い歳月ゆづくり漬けあげた高級奈良漬です。熟成された風味とコクを心をこめて贈りませんか。「千成甲南漬」や「珍味詰・味さんまい」など味な詰め合わせも揃っています。

百年の伝統を誇る
高級奈良漬
真心のこもつた
お歳暮には
自然の風味と
手づくりの味を
お選び下さい

創業明治3年

甲南漬・味醡白菱本舗
高嶋酒類食品株式会社

本社 神戸市東灘区御影塚町3丁目9番
電話 代表 (078) 841-0551番
本店 神戸市東灘区御影塚町4丁目4番8号
電話 代表 (078) 841-1821番



愛を形にする季節となりました。



FASHION PARK

神戸・三宮(さんプラザ・センターブラザ)

3F

営業時間

AM11:00～PM8:00

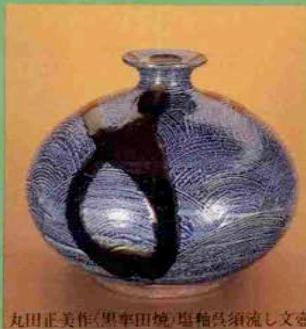
リザ・サロン
ルイ・ミッセル
CABIN
フランス・アンドルヴィ
ジョージュ・レッシュ
ダイアナ
Pia
ルベール
ランプ
美呂
EAN
ケルラン
東京屋
柳宿・高野
BONフカヤ
ド・コレクション
ココ山岡
ブランコ
ホットマン
エタム
三愛
電話078(332)1698

自在に走る無作為の形象 心あり。

〈そごう〉が選んだ

陶まつり

題字 望月美佐



丸田正美作(黒寧田焼)壺輪呂須流し文壺

12月の画廊催しと案内

● 美術画廊(6階)

● 11月27日(金)~12月9日(木)

迎春用掛軸展示即売会

● 12月10日(金)~16日(木)

迎春用掛軸特別奉仕会

● 12月17日(金)~23日(木)

迎春用掛軸本年最終奉仕

● 写真作品についてのお問い合わせは美術
画廊(6階)内蔵ひららまでご連絡くださいませ。

神戸三ノ宮
そごう

神戸 078-221-4181

☆私の意見

芸術は

日常生活の延長線

津高 和一
△画家△



毎年自庭で開いている「対話のための作品展」も今年で20回目になりました。持続させていくことは意識していませんでしたが、いつも作品を描いているので、何か展に出品するためにではなく描いているわけで、それが知らぬ間にたまり、その年の秋に庭に並べることをくり返してきたわけです。初めは何か意図があつたのでしょう……それは権威に対するアンチが動機になつていて、所屬する団体で安穏とやっているのも居心地がいいでしようけど、孤立無援の一匹オオカミの方が張り合います。そんなことからこの自庭展が始まつたわけです。美術館やギャラリーでの展覧会の場合、その仕事がカテゴリーにはまってしまう危険性があります。芸術のもつ創作行為が既成のものにとらわれないと自分の創意工夫に制約がないという有難い面が自庭展の場合にあります。それもこの企画の始まつた原因でしょう。しかし、この巡年を追う定期便的な発表展示は今年で区切りとし、今後は恣意優先の気ままで制約のない自在なものとして存続させてゆきたく思っています。

昨年から始めました架空通信テント美術館展も、この自庭展の延長線上のひとつでしよう。作品はすべて現代美術で、平面作品と一部の立体作品をテント内で、立体を屋外に展示します。テントには、物理的な制約、例えば作品を展示できるようパネルを設置するとか、骨組みが露わに見える建築構造であるとかの問題はあります。が、利点もあるわけです。というのは、新発見ですが、光線がいいのです。布を通した光が非常にソフトで明るいんです。もっと大事な利点があります。それは、テントで展示会場を作ると、不安感があつたり軽い感じがしたりしますが、それが逆に気軽さを感じさせます。生活空間、日常生活の延長線上の気安く入つていける会場になります。文化や芸術は、我々の交流している人間生活の中で構えないのでスーと入つていけるものだと思います、本来は。芸術はもつと気安くあつていとと思いますね。(対話の中の作品展は10月24日~11月3日、第2回架空通信)

(談)

刀剣 古美術

松月和萬年
かづきねん

大徳寺松月（宙宝）筆
「松樹千歳緑」

三七〇、〇〇〇円
大仙桃林箱

毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

刀 剣 古 美 術

神戸市中央区元町通6丁目6-3

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081



今年もユーハイム・コンフェクトの
X'masデコレーションケーキを
かこんで、心に残るあたたか~い
クリスマス・イブをお過ご下さい



北欧の銘菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市中央区熊内町1の8 (市立美術館東隣) ☎221-1164
■さんちか店・神戸デパート・神戸大丸・そごう・阪急デパート・元町店・六甲道店
■須磨バティオ店